

学校名 熊谷市立秦小学校
所在地 熊谷市葛和田 8 3 1
電話 0 4 8 - 5 8 8 - 1 6 5 5

1 本校の概要

本校は、児童数 83 名で、全学年単学級である。地域には、利根川が流れ、自然に恵まれている。地域の方々や保護者は、学校教育に対して協力的である。児童は、読書が好きな子が多く、読書の時間や図書の貸出を楽しみにしている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 家庭や地域との連携

(2) 実践の概要

上記の視点を受け、

- ア 読書活動の充実における実践
- イ 地域や家庭との連携における実践

に重点をおいて取り組んでいる。

ア 読書活動の充実

- ・ 毎週月曜日の朝の活動時間を読書の時間とし、15 分間落ち着いて読書に集中する時間を確保している。
- ・ 6 月を夏の校内読書月間、11 月を秋の校内読書月間とし、全校をあげて読書に重点をおいた取組を行っている。

①読書目標を達成する。

- 1～3 年生は月 5 冊以上
- 4～6 年生は月 3 冊以上

②本の場面絵を描く。

本を読んで心に残った場面の絵を描き全校児童の作品を学校図書館廊下に掲示

③本の読み聞かせをする。

1 年生に図書委員会の児童が月 4 回朝の活動時間に実施

全校児童に図書委員会の児童が児童集会で実施

④読んだ本の一言感想を書く。

読んだ本の一言感想を書き、学年ごとの「読書の木」に貼り、教室廊下に掲示



イ 地域や家庭との連携

- ・ おはなしの会「泉」による読み聞かせを年間 2 回実施している。
- ・ 児童と家の人が同じ本を読み、児童は、読んだ本の主人公に手紙を書き、家の人には、感想を書いてもらう機会を設けている。全校児童の手紙は「読書ゆうびん」として、学校図書館廊下に掲示し、保護者にも見ていただいている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 読書目標の達成児童数は、夏 49 人から秋 59 人となり、達成率が 60%から 73%にあがった。
- イ 「読書ゆうびん」の取組により、読書活動の推進に対する家庭との連携が深まった。

(2) 課題

- ア 読書量だけでなく読書の質も高めるため、「こころのたから推薦図書」の貸出しをすすめていきたい。
- イ 個別の読書状況のお知らせや、本の紹介を家庭に行い、個に応じた連携も深めていきたい。

(3) おわりに

今後も、読書活動の充実、地域や家庭との連携における実践に取り組み、さらに本校学校図書館の環境整備にも工夫して取り組んでいきたい。